

# RHEOBYK-7685

水系のニュートニアン流動を生み出すバイオベースの会合型増粘剤 (HEUR)

## 製品データ

### 組成

ポリウレタン溶液

VOCフリー (< 1500 ppm)  
APEOフリー  
スズフリー

### 一般性状

本データシートに記載された数値は代表値であり、品質規格ではございません。

密度:	1.04 g/cm <sup>3</sup>
PH:	7
有効成分:	22.5 %
溶剤:	水
バイオベース炭素含有量(ASTM D6866) (ASTM D6866):	95 %
形状:	液体

### 貯蔵および輸送

未開封の元の容器での製品の品質保持期間： 18 月  
40°C以下の温度で保管および輸送すること。使用前に攪拌してください。

## 適用分野

### 塗料

#### 特長

- レオロジー効果:
  - 高せん断領域での粘度増加
  - 低せん断領域では粘度への影響はほとんどない
- 以下の特性向上:
  - 加工性
  - レベリング性
  - 貯蔵安定性
- 適用系:
  - 水系
  - 水系UV硬化系
- 塗布時の飛散を低減
- 優れた流動性とレベリング性のバランスを維持しつつ、より高い膜厚を実現
- 光沢、色受容性、およびラプアウトに悪影響を与えない
- 液状のため取り扱いが容易
- 添加時に特別なpH調整や温度管理を必要としない
- 低せん断領域で効果を発揮する

### 推奨用途

RHEOBYK-7685は、アクリレート、スチレン・アクリレート、および酢酸ビニルコポリマーバインダーをベースとする水系エマルジョン塗料やコーティング剤、ならびにPUおよびアルキッドエマルジョンに特に適しています。

建築用塗料	<input checked="" type="checkbox"/>
一般工業用塗料	<input checked="" type="checkbox"/>
床用塗料	<input checked="" type="checkbox"/>
木工および家具用塗料	<input type="checkbox"/>
船舶および防食塗料	<input type="checkbox"/>

最適  適

### 推奨添加量

目的とする配合特性によりますが、全配合に対して添加剤として、1-4 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

### 添加方法

攪拌しながら添加することで、最適な分散が達成され、用途において最高の効果と再現性が得られます。RHEOBYK-7685は、ミルベースへの添加、希釈液への添加、あるいは後添加剤として、レオロジー特性を後から調整するのに適しています。

### 接着剤およびシーラント

#### 特長

- レオロジー効果:
  - 高せん断領域での粘度増加
  - 低せん断領域では粘度への影響はごくわずか
- 以下の特性向上:
  - 加工性
  - レベリング性
  - 貯蔵安定性
- 適用系:
  - 水系
- 塗布時の飛散を低減
- 優れた流動性とレベリング性のバランスを保ちつつ、より高い膜厚を実現
- 液状のため取り扱いが容易
- 配合時に特別なpH調整や温度管理が不要
- 低せん断領域で効果を発揮するレオロジー添加剤と併用可能

### 推奨用途

RHEOBYK-7685は、高極性および水系のバインダーシステムでの使用に適しています。

### 推奨添加量

目的とする配合特性によりますが、全配合に対して添加剤として、0.5-4 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

### 添加方法

攪拌しながら添加することで、最適な分散が達成され、用途において最高の効果と再現性が得られます。RHEOBYK-7685は、配合物に直接添加するほか、後から添加してレオロジー特性を調整する後添加剤としても適しています。

## 皮革仕上げとコーティング生地

### 特長

- レオロジー効果:
  - 高せん断領域での粘度増加
  - 低せん断領域では粘度への影響はほとんどない
- 以下の特性向上:
  - 加工性
  - レベリング性
  - 貯蔵安定性
- 適用系:
  - 水系
- 特に、剥離紙へのブレード塗布やグラビア印刷用途に適す
- スプレー塗布時の飛散低減
- より高い膜厚を実現するとともに、流動性とレベリング性のバランスに優れる
- 光沢や色受容性に悪影響を与えない
- 液体のため取り扱いが容易
- 配合時の特別なpH調整や温度管理が不要

### 推奨用途

RHEOBYK-7685は、水系のポリウレタン系、アクリレート、およびビニルアクリレート系に特に適しています。

皮革仕上げ	■
コーティング生地	■

■ 最適 □ 適

### 推奨添加量

目的とする配合特性により異なりますが、全配合に対して添加剤として、1-6 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

### 添加方法

攪拌しながら添加することで、最適な分散が達成され、用途において最高の効果と再現性が得られます。RHEOBYK-7685は、配合物に直接添加するほか、後から添加してレオロジー特性を調整する後添加剤としても適しています。

## 紙コーティング

### 特長

- レオロジー効果:
  - 高せん断領域での粘度増加
  - 低せん断領域では粘度への影響はほとんどない
- 以下の特性向上:
  - 加工性
- コーティング剤を注ぎ込みできる状態に保つ

### 推奨用途

本添加剤は、あらゆる紙用コーティングシステムに適合し、各種塗布技法と組み合わせて使用することができます。

### 推奨添加量

目的とする配合特性により異なりますが、全配合に対して添加剤として、1-6 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

## 添加方法

この添加剤は、配合プロセスのどの段階でも添加して粘度を調整することができます。特に、低～中せん断力が作用するコーティングシステムの製造後（後添加）に添加するのに適しています。



Download  
our app:  
[byk.com/app](https://byk.com/app)



### BYK-Chemie GmbH

Abelstraße 45  
46483 Wesel  
Germany  
Tel +49 281 670-0  
[info@byk.com](mailto:info@byk.com)  
[www.byk.com](http://www.byk.com)

ANTI-TERRA®, AQUACER®, AQUAMAT®, AQUATIX®, BENTOLITE®, BYK®, BYK-AQUAGEL®, BYK-DYNWET®, BYK-MAX®, BYK-SILCLEAN®, BYKANOL®, BYKCARE®, BYKETOL®, BYKJET®, BYKONITE®, BYKOPLAST®, BYKUMEN®, CARBOBYK®, CERACOL®, CERAFAC®, CERAFLOUR®, CERAMAT®, CERATIX®, CLAYTONE®, CLOISITE®, DISPERBYK®, DISPERPLAST®, FULACOLOR®, FULCAT®, GARAMITE®, GELWHITE®, HORDAMER®, LACTIMON®, LAPONITE®, NANOBYK®, OPTIBENT®, OPTIGEL®, PURABYK®, RECYCLOBYK®, RHEOBYK®, SCONA®, SILBYK®, TIXOGEL® および VISCOBYK® は、BYK グループの登録商標です。

ここに記載されている情報は、当社の現在の知見と経験に基づくものです。ここに記載されている製品およびデータまたは情報に関して、明示的または黙示的かを問わず、いかなる種類の保証または確約も行われません。これには、製品性または特定目的への適合性の保証も含まれます。また、第三者の知的財産権を侵害することなく、これらの製品、データまたは情報を使用することについても、一切の保証はありません。製品の適合性、使用、または適用に関する情報は拘束力を持たず、製品の特性、使用、または適用に関する責任を負うものではありません。契約条件、特に、合意された製品仕様は常に優先されます。当社製品を使用する前に、お客様の目的に対する適合性を判断するために予備試験で製品をテストすることをお勧めします。当社は、ここに記載されている情報に対して予告なく変更を加えたり、更新したりする権利を有します。